

# 汽水域研究会 2023 年（第 15 回）三重大会プログラム

日時：2023 年 10 月 28 日（土）・29 日（日）

場所：三重大学生物資源学部

2023 年 10 月 28 日（土）

13：00～17：00 **巡検**（案内者：川井田 俊, 金 相曄）

13:00 三重大学 発

13:50 ①松名瀬干潟（30 分程度滞在）

14:50 ②伊勢志摩みやげセンター王将 松阪店（20 分程度）

15:50 ③三重県総合博物館（60 分程度滞在）

17:00 三重大学 着

17：10～18：00 **総会** （三重大学生物資源学部）

2023 年 10 月 29 日（日）

9：00 汽水域研究会 会長あいさつ

**シンポジウム「美し国（うましくに）三重の海から沿岸域の生物多様性と生態系機能を理解する」**

（世話人：川井田 俊, 金 相曄）

9：05～12：00 **講演**

S-1 三重県沿岸の干潟における底生動物の生物多様性と保全

木村 妙子（三重大院・生資）

S-2 三重県沿岸の海藻植生の変化と現状

倉島 彰（三重大院・生資）

S-3 適切な餌料環境評価のための二枚貝の食性研究

伯耆 匠二（三重大院・生資）

12：00～13：00 **—食事—**

13 : 00~14 : 00 一般ポスター発表 コアタイム

- P01 中海湖心におけるマイクロプラスチックの鉛直分布とフジツボによる取り込み  
椿 夏実・倉田健悟（島根大・生資）
- P02 大橋川および中海におけるソトオリガイの生活史  
大下萌衣・倉田健悟（島根大・生資）
- P03 中海・宍道湖試料を用いた生物群集指標における保存バイアスの再考  
安藤卓人（秋田大・国際資源）・種市晟子・中村英人・沢田 健（北大・理）・小木曾 映里（国立科学博物館）・瀬戸浩二・仲村康秀・香月興太・齋藤文紀（島根大・*EsReC*）
- P04 イシガイ(*Nodularia douglasiae*)の幼貝と幼生の塩分耐性について  
高橋拓大（島根大院・自然科学）・倉田健悟（島根大・生資）
- P05 島根県神西湖における湖沼環境と底生生物群集の現状  
松田烈至（鳥取大院・連合農学）・中村幹雄・中川寛登・櫻内颯一朗（日本シジミ研究所）・山口啓子（島根大・生資）
- P06 ツツイトモの殖芽の生長開始条件および宍道湖南東部の水草の経時変化  
船橋空知（島根大院・自然科学）・倉田健悟（島根大・生資）・辻井要介（みなもかん）
- P07 ニッポンワラジヘラムシ (*Synidotea nipponensis*) の高水温の条件下での適応性と餌の嗜好性  
木村未希（島根大院・自然科学）・倉田健悟（島根大・生資）
- P08 出雲平野東部の堆積物中に残された前・中期完新世の洪水記録と珪藻群集  
川崎楽（島根大・総理）・香月興太・瀬戸浩二・齋藤文紀（島根大・*EsReC*）・中西利典（ふじのくに地球環境史ミュージアム）
- P09 藻琴湖湖底堆積物中の珪藻群集を用いた後期完新世の洪水史復元  
林雅空（島根大・総理）・香月興太・瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）・中西利典（ふじのくに地球環境史ミュージアム）・園田武（東京農大）
- P10 中海の表層堆積物を用いた珪藻群集変遷と水環境の関係解明  
渡辺隆斗（島根大・総理）・香月興太・瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）
- P11 珪藻群集を用いたフィリピン・セブンレイクの近過去の環境変遷  
長谷川優斗（島根大・総理）・香月興太・瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）

藤木利之（岡山理科大）・奥野充（大阪公立大）・中西利典（ふじのくに地球環境史ミュージアム）・Raymond Patrick R. Maximo・Robjunelieaaa B. Lim・Marie Thess Q. Gemal・Jason Edward A. Cochon・Aljhon Q. Marco・Arian Paul D. Norcio・Cheska Joi G. Vergara（DOST-PHIVOLCS）・富安卓滋（鹿児島大）・村尾智（第一工科大）・山田和芳（早稲田大）

- P12 霞ヶ浦の湖底堆積物中の珪藻群集を用いた歴史災害の復元  
神田橋春香（島根大・総理）・香月興太（島根大・*EsReC*）・多田隆治・多田賢弘・鈴木健太（千葉工業大）・唐双寧・平野友心・山田桂（信州大学）
- P13 珪藻分析に基づく北海道釧路市の春採湖における近現代の津波堆積物の水環境復元  
松野佑香（島根大院・自然科学）・香月興太（島根大・*EsReC*）・七山太・中西利典（ふじのくに地球環境史ミュージアム）・深津恵太（北方環境研究所）・酒井恵祐（神戸大）・福與直人・小田啓邦（産総研）
- P14 地中海の弁慶島における海藻群落と生息する生物群集の関係  
三木芽衣（島根大・生資）・岩井智明・外谷昭洋（松江高専・電子制御工学科）・倉田健悟（島根大・生資）
- P15 大橋川におけるホトトギスガイの漂泳移動メカニズムの解明  
十河駿平・倉田健悟（島根大・生資）
- P16 地中海に生息する二枚貝のマイクロプラスチックの取り込みと排出  
山根広途（島根大院・自然科学）・倉田健悟（島根大・生資）
- P17 ダム湖におけるアオコと pH・水温の関係  
金相曄（島根大・*EsReC*）・林昌平・篠原蒼太（島根大・生資）
- P18 現生と化石貝形虫群集解析に基づく紀伊水道北東部における過去約1万年間の環境の変化  
小林哉太（島根大院・自然科学）・入月俊明（島根大・総理）・竹内美優・岩谷北斗（山口大・理学）・有元 純・天野敦子（産総研）
- P19 現在の中地中海における貝形虫群集と水質・底質との関係  
石垣 璃（島根大院・自然科学）・入月俊明（島根大・総理）・瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）・嶋池実果（島根大院・自然）・辻本 彰（島根大・教育）

- P20 ハクセンシオマネキの視力検査  
益川誠一（津市立上野小学校）
- P21 異なる水温条件下において塩分がミナミメダカの孵化日数に及ぼす影響  
臼井大喜（島根大院・自然科学）・岡本祐可子（島根大・生資）・  
松田烈至（鳥取大院・連合農学）・山口啓子（島根大・生資）
- P22 夏季の宍道湖・中海におけるイサザアミ属 2 種の分布特性  
木村勇偉（島根大院・自然科学）・山口啓子（島根大・生資）
- P23 衛星データによる井口島周辺の藻場分布推定  
作野裕司（広島大院・先進理工）
- P24 高塩分汽水湖中海北部における人為的環境変化  
西寄蓮（島根大・総理）・瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）・廣瀬 孝太郎（兵  
庫県立大学）
- P25 2023 年 5 月の降雨における高濁度水の流出による中海の影響  
瀬戸浩二（島根大・*EsReC*）・西寄蓮（島根大・総理）

14 : 00~15 : 00 招待講演 仲村康秀（島根大学）

**プランクトンに対する DNA メタバーコーディングを用いた古環境推定：  
宍道湖等における事例**

仲村康秀・瀬戸浩二・香月興太・齋藤文紀（島根大・*EsReC*）・安藤卓人（秋  
田大・国際資源）・山岸聖・高原輝彦（島根大・生物資源）・小木曾映里（国  
立科博・分子多様性セ）

## 会場案内

三重大学 生物資源学部

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577



主催：汽水域研究会

共催：島根大学エスチュアリー研究センター

三重大学 生物資源学部

協賛：公益財団法人ホシザキグリーン財団，公益財団法人島根県環境保健公社，  
環境システム株式会社，JFE アドバンテック株式会社，松江土建株式会社